KYOTO　Teal&White　PROJECT2026

子宮頸がんのない未来へ
ノートルダム女学院からの光のアクション

2026年11月17日（火）、京都ノートルダム女子大学およびノートルダム学院小学校の北西角のモニュメントが、子宮頸がん啓発活動のシンボルカラーである『ティール＆ホワイトの光』に包まれます。

このカラーは、子宮頸がんへの関心を広げるため、世界中で使用されており、ライトアップは、世界保健機関（WHO）が推進する「子宮頸がん制圧プロジェクト」の一環として行われ、今年で7回目の開催となります。

子宮頸がんは、20～30代の女性に多く見られ、“マザーキラー”とも呼ばれる深刻ながんです。

当日は、世界各地で啓発イベントが行われ、日本・京都からも私たちの思いを発信します。

モニュメントのライトアップを通して、子宮頸がんをより身近に感じてもらい、関心を持つきっかけになればと願っています。

そして、より多くの方にこの病気について知っていただき、「子宮頸がんのない世界」を目指していきたいと考えています。

【ライトアップ】

日　時：2026年11月17日（火）17時～24時

場　所：京都ノートルダム女子大学およびノートルダム学院小学校北西角モニュメント
（ティール＆ホワイトにライトアップ）

